

令和4年度  
北海道大学 大学院法学研究科 法律実務専攻  
(法科大学院)

入学者選考試験【前期日程】  
「小論文試験」問題冊子

試験時間 : 13:00～15:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題冊子は6ページある。
3. 解答用紙は、B4版で、小論文【問題1】（両面印刷）、小論文【問題2】（両面印刷）の2枚である。
4. 解答用紙は2枚とも必ず提出せよ。
5. 受験番号（上下2箇所）および氏名（上1箇所）は、すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答は、すべて所定の解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解答は、黒インクのボールペン又は万年筆（ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないものに限る。）で記入せよ。
8. 必要以外のことを解答用紙に書いてはならない。
9. 問題冊子の余白は下書きに使用してもさしつかえない。
10. 草稿用紙は回収しない。

次の文章を読んで、問題に答えなさい。

(文章省略)

出典：三浦まり「クォータの取扱説明書」『世界』946号(2021年7月、岩波書店)  
(ただし、出題に際して、文章の一部を省略・変更した)

問題 1 下線部に関連して、クォータ反対論としてどのような主張があり、それに対し著者がどのように反論しているか、本文に即して説明しなさい。(800 字)

問題 2 選挙におけるジェンダー・クォータ以外に、クォータの導入が問題となりうる具体例を挙げた上で、その場合におけるクォータの導入に賛成するかどうか、本文を踏まえてあなたの考えを述べなさい。なお、ジェンダー・クォータ以外の例を取り上げてもよい。(600 字)